

2012  
VOL.50  
4月16日発行

4

# 始良

市報あいら





平成24年第1回始良市議会定例会初日(2月24日) 議場において、笹山義弘市長が平成24年度の施政方針を述べました。

# 平成24年度施政方針

## 基本理念を実現するために 目指す8つの将来像



**「市民・地域と行政が協力するまち」**に向けて、市のコミュニティビジョンの策定や新たな地域コミュニティ組織の創設及び育成・支援、男女の人権の尊重の視点の浸透を目的とする、男女共同参画基本計画の策定などに取り組みます。

**「子どもを安心して生み育てることができる、子育て支援のまち」**に向けて、小児救急医療体制の整備・充実や家庭児童相談など子どもに関する相談業務の充実、不妊治療への支援体制の充実や次世代育成支援対策行動計画に基づく施設整備等による保育所の待機児童の早期解消、小学校就学後の子どもたちも安全に安心して生活できる環境整備など、乳児期から学齢期まで切れ目のない一貫した支援に取り組みます。

**「豊かな人間性を育むまち」**に向けて、教育振興基本計画の下、道徳教育の充実による規範意識の養成や小・中学校の連携による学力向上

クシヨンプランの推進など、学校・家庭・地域が一体となった人づくり教育の実践、児童数が増加を続ける建昌小学校を分離し、(仮称)松原小学校を新設、建昌小学校と(仮称)松原小学校、建昌・帖佐幼稚園への給食を行うための小学校給食調理場の整備事業や人材の発掘を目的とした人材データベースの作成、子どもの体力向上や地域スポーツ活動の推進、市史編さんに供する史料集の刊行事業などに取り組みます。

**「生涯すこやかで、ともに暮らせるまち」**に向けて、地域福祉計画に基づき、緊急通報システムの普及による在宅高齢者への支援や高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの接種費用の助成などに取り組みます。

**「快適で暮らしやすいまち」**に向けて、加治木地区の同報系無線の整備や蒲生分遣所の高規格救急自動車の配備、消費者相談を含む市民相談業務の充実など、安全・安心に

平成24年度は、いよいよ第1次総合計画の施行初年度です。「本当の暮らしやすさとは何か」について考えを巡らしながら、各種施策の実施に向け、鋭意努力していききたいと考えています。また、合併効果の発現という観点からも、優先度合いの精査を行い、順次実施することとし、本市への民間投資熱の高まりに合わせた、先見性のある施策を選択し、議会のご理解を背景に、着実に進めていききたいと考えています。

総合計画では、「県央の良さを活かした、県内一くらしやすいまちづくり」の基本理念の下、本市の地理的な優位性や豊かな人材を擁することなどの潜在的な可能性を活かし、都市的な機能と田園が融合したまちとして、市民の暮らしの質を向上させるためのまちづくりの基本姿勢を示しています。

ここでいう「くらしやすさ」については、インフラの整備を行うことだけでなく、近所同士が支え合い、子どもを見守り、お年寄りを大切に、世代を超えた交流が行われることが重要になります。総合計画にもあるように、お互いの行為を受け入

暮らせる環境づくりや地域の活性化に資する市営住宅の整備、都市計画マスタープランの策定、都市公園トイレの水洗化の推進や高岡公園の多目的広場整備などに取り組みます。

**「地域資源を活かした活力ある産業の育つまち」**に向けて、湿地対策事業などによる農地の高度利用と耕作放棄の未然防止や市民農園の開設による農業への関心の向上と市民交流の推進、トップセールスによる積極的な企業誘致とこれによる新たな雇用機会の創出、観光基本計画の策定による、霧島錦江湾国立公園の指定を踏まえた観光施策の推進、地元産物等を活用した特産品の開発を支援し、地域の産業としてブランド化を図る6次産業推進事業などに取り組みます。

**「環境にやさしく、豊かな自然と共生・調和するまち」**に向けて、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への切り替えを積極的に推進し、また広葉樹の植林等を通じた自然を尊

れる寛容と思いやりの心で地域の住民同士が接することのできる環境づくりを支援する必要がありますと考えています。

そして、本市の地域コミュニティのあり方について市民と一体となって考えていく中で、みんなの助け合いで解決できる公共的な事柄はもちろん、帰属意識や全体への関心を持つこと、そして、地域コミュニティと市民個人との関わり方についても、考え方を共有することが必要であると考えているところです。

まちづくりは、常に現在進行形であり、決してゴールがあるわけではありません。市民や議会と情報を共有し、議論しながらさまざまな施策を着実に進め、市民や各種団体、企業と協働することによって、よりよいまちづくりを進めていききたいと考えています。

また、まちの個性を際立たせるために、地域の特性を十分に踏まえ、施策を吟味し、地域同士が刺激し合い、お互いに相乗効果をもたらすことで、新たな魅力が創造されるまちづくりにも十分配慮していきます。

**「経営感覚を持った行政運営のまち」**に向けて、行政改革大綱に基づいた実施計画を着実に実施することと併せ、市民参画や協働による開かれた行政運営に努めます。

以上、始良市の最上位計画である第1次始良市総合計画に基づいて市政運営の基本的な考え方と主な施策の方向性について述べました。これから、この計画の下、さまざまな個別計画が策定され、具体的な事業がスタートしますが、これまで以上に、市民の皆さんから数多くのご意見、ご提言をいただきながら、常に市民の目線で考え、事業の選択と集中による市民満足度の向上や寛容と思いやりにあふれ、多様な人々がふれ合いながら暮らしやすさを実感できる市政の運営に努めます。

ここでは、「第1次始良市総合計画」で目指す、8つの将来像に基づき述べられた、平成24年度の主要施策の一部を紹介いたします。

## 市民・地域と行政が 協力しあい、 一体感あふれるまち

各自治会が行う環境美化活動や生涯学習活動、自治会加入促進活動など、地域づくりへの支援を引き続き行います。特に地域コミュニティ補助金による支援のあり方については、特色ある地域づくり活動を促進できるように取り組まします。

ボランティア団体やNPO法人などの多様な地域コミュニティ組織の育成・支援策として、コミュニティビジョン策定事業や企画提案型まちづくり助成事業など、市民が主体となった地域づくりや地域の自主的な活動と活性化の促進を図ります。

人口減少や高齢化による担い手不足などにより、維持・存続が危ぶまれる地域については、移住定住促進事業や空き家対策事業など、新しい活力を取

「ティ・インブルー」プロジェクト推進事業、職業観や勤労観を育む職場体験学習の充実などを図る「地域が育むキャリア教育推進事業」、英語教育の充実と科学技術の向上を目指して理数の学力向上を図る「理数・外国語教育推進事業」の実施します。

学校体育については、授業の充実のもとより、一校一運動や一家庭一運動の推進に努め、児童生徒の体力向上を図ります。

学校施設については、建昌小学校の分離、新設に伴う（仮称）松原小学校の平成27年度開校に向けて、基本設計・実施設計・地質調査委託等を行い、建設工事のための具体的設計づくりを進めます。

学校給食については、児童生徒の心身の発達に資するため、安全・安心で栄養バランスのとれた学校給食を提供



り込み、地域の課題解決に向けた活動を支援し、更に小学校の維持・存続を図るなど、地域振興を図ります。

男女共同参画意識の啓発を推進するとともに、弁護士相談の定着、女性相談体制の向上を図ります。また、「男女共同参画基本計画」の策定を行い、男女が互いに人権を尊重しつつ、性別に関わらず個性と能力を発揮できる、「男女共同参画社会」の実現を目指します。

市政を円滑に推進するため、市民と市政をつなぎ、市民とのコミュニケーション機能を担う広報広聴を充実するとともに、市政懇談会の開催やマスメディアとの連携を図るなど、広報と広聴を一体的に進め、必要な情報を迅速に、かつ適切に提供します。

また、市民の市政への参画、協働によるまちづくりを進めるため、全庁的な取組みを図ります。

## 子どもを安心して生み 育てることができ、 子育て支援のまち

児童福祉については、次世代育成支援対策行動計画に基づき、子育て家庭の支援と子育て環境の整備を集中的かつ計画的に実施します。

子どもの健康の保持及び福祉の増進を図るため、必要な医療を容易に受け

するとともに、「食」に関する指導の充実を図るため、地産産の食材を活用した学校給食を実施します。

また、建昌小学校の分離、新設に伴う調理場建設に向けた準備に取り組みます。

文化財事業については、文化財の保護・活用及び整備に努めるとともに、各地域に残る行事や祭りなど、伝統文化の継承・保存及び埋蔵文化財の保護と活用を図り、史跡の整備に取り組みます。また、加治木地区ほ場整備に係る市頭遺跡の整理作業を行い、報告書を刊行します。

図書館については、システムの統合により、市内図書館のいづれからも図書の検索や貸出しができるようになりましたので、生涯学習の中核的施設及び地域の情報発信拠点として、一層のサービス充実に努めます。

## 生涯すこやかで、 と支えあい、いきいき と暮らせるまち

予防事業については、乳幼児・高齢者に対する各種予防接種費用の公費助成、任意接種事業であるヒブ、小児肺炎球菌及び子宮頸がんのワクチン接種事業についても引き続き全額公費助成を行います。

また、疾病予防の観点から70歳以上

られるよう子育て家庭を経済的に支援する子ども医療費助成事業及びひとり親家庭等医療費助成事業による子ども等の医療費に係る自己負担額の全額助成を引き続き実施します。

ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進を図るため、児童扶養手当給付事業及び母子家庭自立支援給付金事業を引き続き実施します。

また、育児に対する不安や負担感を抱いている家庭などに対し、地域子育て支援センター事業やファミリーサポートセンター事業のほか、関係機関と緊密な連携を図りながら、適正・的確な支援を実施します。

子育て家庭の子育てと仕事と生活の調和の促進を図るため、保育所の通常保育に加え、休日、長時間又は短時間の保育ニーズに対応した休日保育、延長保育、一時保育などの保育サービスの充実を努めるとともに、働きながら子どもを育てたい家庭の保育ニーズも視野に入れた保育施設の整備を実施します。

母子保健対策では、健康増進計画に基づき、母子相談、健康教育などを通じて、健康を守る生活習慣に妊娠前から取り組み、安心して子育てができるよう支援します。



を対象とした、肺炎球菌ワクチン接種についての公費助成を行い、さらに、近年増加している自殺への対策についても、「心の健康づくり推進事業」を進めます。

救急医療体制の整備については、医師会や各医療機関などと、より一層の連携を図り、診療体制の維持・確保に努めます。

福祉政策については、障がい者や要介護者等を移送する福祉有償運送の運営を確保するため、始良市福祉有償運送運営協議会を設置し、平成24年度中の運用開始に向けて準備を進め、移動困難者の解消に取り組みます。

生活保護については、適切に生活保護制度が適用されるよう取り組み、生活に困窮されているかたからの相談には、面接相談員を配置して対応し、専門の就労支援員の活用により、就労意欲の喚起等を行い、始良市ふるさとハ

また、不妊治療を受ける夫婦に対し治療費の助成を行い、不妊に悩む夫婦の精神的・経済的な負担の軽減を図ります。

## 豊かな人間性を 育むまち

現在策定中の、始良市教育振興基本計画に基づいて、始良市のよき伝統と文化を継承・発展させながら、学校・家庭・地域・事業所が一体となって、みんなで子育てをする環境づくりに努めます。

小・中学校においては、子育ての理念を共有し、学校と地域が一体となって自立への教育を推進する「学校・地域融合型人づくり事業」、中学校区ごとに学校・家庭・地域が協働して学力向上を推進していく「学力向上アクションプラン事業」、思いやりの心、奉仕の心などの道徳性を育む「モラリ

ローワークと連携を図りながら、積極的に就労支援に取り組みます。

障がい者福祉については、障がい者が地域で安心して生活し、働き、活動できる社会の実現に向けた事業の実施とその内容の充実を図ります。

在宅支援サービスについては、居宅介護支援や地域生活支援事業を中心に、安定したサービスの提供と利用促進に努め、生活の質の向上を図ります。さらに、昨年設置いたしました始良市地域活動支援センターの機能の充実・強化を図り、相談支援事業と併せて、障がい者の自立支援の拡充に取り組みます。

障がい者福祉施設入所者の地域生活への移行については、グループホーム等の利用支援を通じて居住の場を確保するとともに、生活介護や自立訓練、就労に関する支援を行います。

また、機能障がいや軽減するための補装具給付や自立した日常生活を容易にするための日常生活用具給付と更生医療・重度心身障がい者医療に助成を行います。

高齢者福祉については、高齢者が在宅で自立した生活を送られるように、見守りを兼ねた「福祉給食サービス」や「ホームヘルプサービス」等の生活援助事業を実施します。



## 快適で 暮らしやすいまち

県央の拠点都市としての交通の利便性が更に向上されるよう努め、地域の特性に応じた生活道路の整備を推進します。

(仮称)桜島スマートインターチェンジ整備事業は、国土交通省やネクスコ西日本、鹿児島県などと地区協議会を設置し、実施計画書提出に向けて協議を行います。

都市計画マスタープラン策定事業については、基本構想・方針の細分化、適用方針・推進方針を策定するため、各種計画との整合を図り、市民の意見を反映させて、合意形成を図ります。

街路事業については、引き続き社会



資本整備総合交付金事業を導入し、帖佐駅前から都市計画道路錦原線までを結ぶ菅原線の道路整備に取り組みます。

住宅事業については、既存木造住宅の耐震診断、耐震改修を促進するために、始良市木造住宅耐震診断及び耐震改修工事の補助金の交付を実施します。

市営住宅については、「始良市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、実情に応じた建設、建替え、ストックの活用を図り、計画的な整備と適正な管理を行います。

公共交通対策としては、市巡回バスの運行のほか、自主運行事業者を支援することにより、地域住民の身近な移動手段の確保に努めます。

防災体制の整備については、加治木地区の同報系防災行政無線の整備や通信手段の多様化を進め、土砂災害、河川の氾濫、台風等の自然災害時や地震、津波、原発事故等の突発的災害時の避難所や避難場所等の充実及び迅速かつ確かな避難誘導体制の確立を図ります。

生活安全対策の推進については、地域ぐるみによる防犯体制の構築を図り、防犯灯の設置や学校周辺及び通学路での子どもの安全を確保するとともに、交通安全施設の整備充実や交通安全教育の推進を図ります。

観光については、霧島錦江湾国立公園に指定される「重富海岸」など、魅力あふれる観光資源や名所旧跡を活かし、本市を知っていただいて、交流人口の増加を図るため、始良市周遊観光バス「あいらびゅー号」を引き続き運行します。

また、観光ルートの開拓と併せ、通年型の観光地づくりを目指すとともに、特産品の開発や、始良ならではの食の開発を支援し、各種イベントの開催により、観光客の誘致を図ります。

商業の振興については、各商工会とも連携を深めながら、商店街活性化に向けた取組みなどを積極的に支援します。

企業誘致については、進出しやすい環境づくりとして、用地取得等の補助制度の活用を図り、固定資産税の課税免除など、可能な限りの支援を行い、企業誘致を積極的に進め、若者の働く場の創出に努めます。

## 環境にやさしく、 豊かな自然と 共生・調和するまち

霧島錦江湾国立公園として指定される重富海岸を含む錦江湾の豊かな自然を次世代へつなげるため、生活排水浄化対策として、汲取りや単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への移行を推進と併せ、エコウォーター錦江湾を利用



消防については、蒲生分遣所に「高規格救急自動車」を配備し、また、ドクターヘリを活用した救急業務の更なる高度化を図り、救助資機材等を整備して市民の生命と財産を守るよう努めます。

また、女性消防団員の防火啓発活動を推進します。

## 地域資源を活かした 活力ある産業の育ち まち

地産地消の推進、有機農業や耕畜連携等の環境保全型農業による安全・安心な農産物の生産推進や生産・加工・販売までを総合的に組み合わせる6次産業化の推進に努めます。

農業者の確保については、新規就農者支援事業と認定農業者支援事業を継続し、有望な農業者の確保と地域農業を支える認定農業者の経営改善に積極的に対応します。

農産物の産地化と特産品創出については、有機JAS認証やエコファーマー認証を受けた農業者の確保に努め、他の産地との差別化を図り、それを活かした農産物の生産と加工品創出に努めます。

ブランド化に向けた取組みとして農産物や加工品等の販売戦略の研究と関



係部署との連携強化、県内外へのPR活動と商品力向上に対する研さんに努め、さらなる浸透を図ります。

また、農業に対する理解の向上及び農業を通じた交流促進を図り、農業活性化及び食育の推進並びに潤いのある市民生活の実現を目的に市民農園を開設します。

農業農村整備については、県営用排水施設整備事業で住吉地区の幹線用排水路改修を実施し、機能の改善と災害防止機能の強化に努めます。

また、水田の汎用化による農地の高度利用の促進や耕作意欲の向上、耕作放棄地の解消を図るため湿地対策事業を実施します。

みの水切りの徹底や資源となるごみの分別などのご協力をいただき、焼却ごみの減量化に努めます。

環境処理施設については、環境に配慮した生活密着型の施設として、適正な運営及び維持管理に努め、市民の快適で住みよい環境づくりを目指します。

東日本大震災に端を発したエネルギー問題は、節電・省エネなどを改めて考える契機となりましたが、身近な取組みとして市役所内におけるクールビズ、裏面再利用による用紙の削減や節電などを行っています。また、皆さんの家庭でできる省エネの推奨をしながら、地球温暖化防止実行計画の策定を進めます。

## 経営感覚を持った 行財政運営のまち

本市を取り巻く社会経済情勢は、今後も厳しい状況が続くものと予想されます。

また、地方分権の進展に伴って発生した新たな行政需要に対して、地方自治体は自らの責任において、個性ある豊かな地域づくりを実現することが求められています。

また、合併に伴う財政支援については、平成27年度から地方交付税が段階

的に縮減されますので、「始良市行政改革大綱実施計画」を含む計画や指針等に沿って、さらなる行財政改革の推進と強固な財政基盤の確立に取り組めます。

市民と行政の役割分担の下、市民一人一人が主体的に活動する新たなまちづくりを進めるとともに、行政の透明性を高め、開かれた行政の推進を図ります。

組織及び職員については、定員適正化を図りながら、自治体としての機能を十分発揮できる組織体制の確立と組織の活性化を図るとともに、職員資質の向上を目指します。

市民サービスの向上については、納税者の利便性と収納率の向上を図るため、個人市民税等について、平成25年度から新たに、コンビニエンスストアで納付できるよう、システム改修等の準備を進めます。

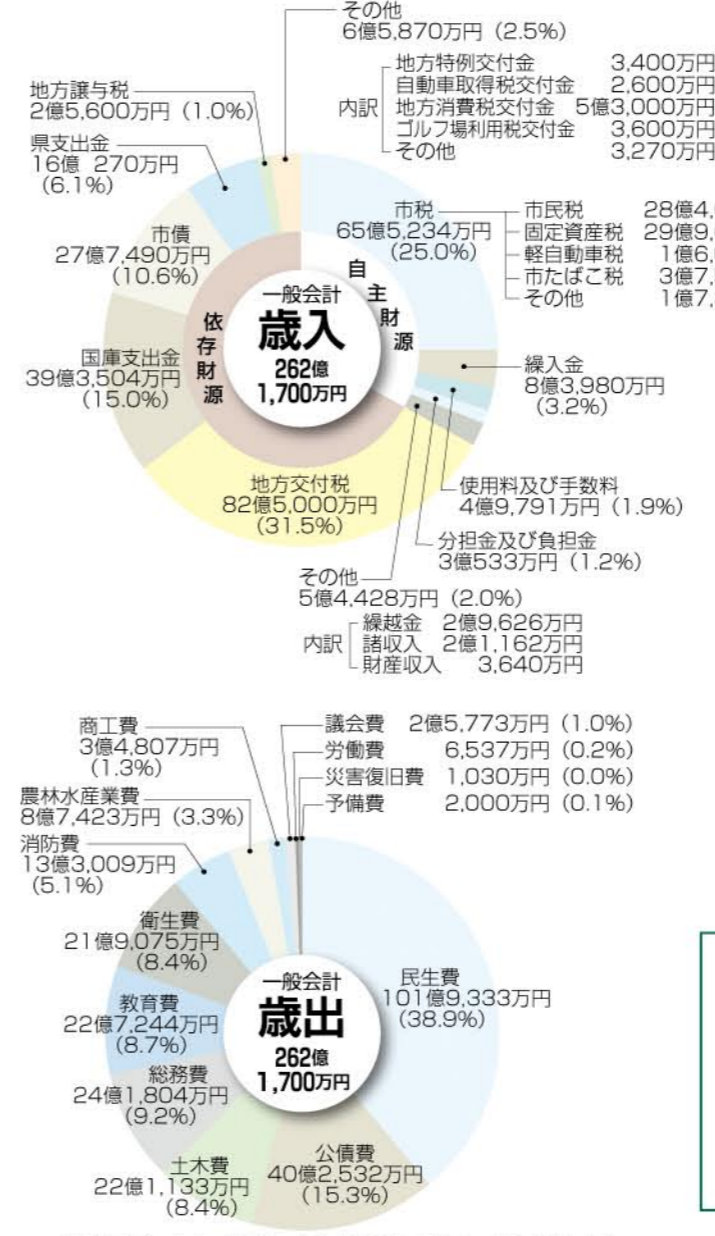
合併後3年目を迎える今、徹底した行財政改革に取り組み、将来にわたって持続可能な財政基盤の確立とさらなる市民サービスの向上を進めます。そして、情報公開の推進や広報広聴制度の充実、市政懇談会やパブリックコメント制度などによる市政への市民参画の環境づくりを更に進め、暮らしやすいまちづくりに努めます。

# 平成24年度予算の概要

平成24年度予算が、3月定例会議会で審議され、議決されました。市では国・県と同様に厳しい財政状況ですが、社会経済情勢の変化に対応した真に必要な認められる行政需要に対応し、重点的かつ効率的な施策の展開に努めるべく、第1次始良市総合計画に沿って、「県央の良さを活かした、県内で一番くらしやすいまちづくり」を基軸とする予算編成を行いました。

一般会計は262億1,700万円、前年度当初予算と比較して5・85億円(2・2%)の減となりました。これは、街路事業、道路新設改良事業及び住宅建設事業などの土木費、緊急地域雇用創出特別基金事業などの労働費の減などによるものです。

特別会計は10会計で153億678万円、前年度比3・5%の増、78万円、前年度比3・5%の増、企業会計は1会計で18億8,425万円、前年度比14・3%の増となりました。



<b>一般会計</b>	<b>262億1,700万円</b>	(対前年度比 2.2%減)
<b>特別会計</b>	<b>153億 678万円</b>	(対前年度比 3.5%増)
<b>公営企業会計</b>	<b>18億8,425万円</b>	(対前年度比 14.3%増)

## 一般会計予算 主要事業

将来像	事業名	事業内容	予算額
市民・地域と行政が協力しあい、一体感あふれるまち	コミュニティビジョン策定事業	市コミュニティビジョンの策定	730万円【新規】
	企画提案型まちづくり助成事業	地域活性化のための、事業に取り組む地域や団体等を支援	150万円【新規】
	中山間地域移住定住促進事業	中山間地域等において、定住を目的とした住宅取得者(市外からの転入者。諸条件あり)に補助金を交付	1,650万円【新規】
	男女共同参画推進基本計画策定事業	男女共同参画基本計画の策定	95万円【新規】
子どもを安心して生み育てることができ、子育て支援のまち	不妊治療費助成事業	不妊治療を受ける夫婦に対して、不妊治療費の一部を助成	300万円
	子ども医療費助成事業	子ども医療費扶助	1億7,944万円
	次世代育成支援対策施設整備事業	保育園の建設費に対する補助	8,588万円
豊かな人間性を育むまち	(仮称)松原小学校施設整備事業	(仮称)松原小学校新設計画設計、地質調査委託	9,973万円【新規】
	小学校給食室別棟整備事業	小学校給食室別棟設計業務等	1,651万円【新規】
	地域が育むキャリア推進事業	職場体験学習等キャリア教育のネットワークを構築し、事業の周知、充実を図る	25万円【新規】
	学力向上アクションプラン推進事業	児童・生徒の学力向上プロジェクト講師の指導力向上のための研修会等	40万円【新規】
	モラリティインブルーメント推進事業	道徳教育の充実、学校・家庭・地域が連携した取り組みを目指す	26万円【新規】
	学校・地域融合型人づくり事業	始良っ子育て支援体制審議会の新設	33万円【新規】
	理数・外国語教育推進事業	理数教育、外国語教育の支援員配置等	91万円【新規】
	学校体育推進事業	子どもの体力向上への取り組みを充実	278万円【新規】
	始良市誌史料集刊行事業	「始良市誌史料集第1集」印刷製本(市郷土資料編さん)	310万円【新規】
	生涯すこやかで、ともに支えあい、いきいきと暮らせるまち	ワクチン接種費助成事業	ヒブワクチン・肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチン等接種委託ほか
心の健康づくり推進事業		市民の心の健康づくり、自殺予防対策	42万円【新規】
障害者地域活動支援センター事業		県立始良病院が建設するコミュニティ施設を活動支援センター及び相談支援センターとして運営する	3,834万円
生活保護費支給事業		生活保護費等の給付	17億4,000万円
快適で暮らしやすいまち	防災無線デジタル化整備事業	防災無線整備の一環として加治木地区に同報系無線(拡声器)の整備	3億 404万円
	避難所整備事業	避難所整備の一環として、避難所施設の補修や備蓄財の整備	492万円【新規】
	高規格救急自動車整備事業	浦生分遣所に高規格救急自動車を配備	3,207万円
	高岡公園整備事業	高岡公園多目的広場拡張工事	5,500万円
	道路新設改良事業	生活道路等の整備	6億1,834万円
	社会資本整備総合交付金事業(街路)	都市計画街路の整備	1億3,505万円
	木造住宅耐震改修等促進事業	木造住宅の耐震診断及び耐震改修に助成	180万円【新規】
	公共交通対策事業	巡回バスや3庁舎間巡回バスの運行	3,049万円
	公営住宅建設事業	公営住宅建替工事	2億2,913万円
	地域資源を活かした活力ある産業の育つまち	湿田対策事業	基盤整備等の行われた農地において耕作に支障のある湿田を改善し、耕作放棄地の拡大を防ぐ
市民農園整備事業		建昌城跡地に市民農園を整備	800万円【新規】
農産物等PR販売促進事業		商品力向上対策・販売促進対策研修経費、農産物販売促進調査	47万円【新規】
農村振興総合整備事業、中山間地域総合整備事業		農業の生産性向上のための、ほ場・農道・用排水路の整備	6,720万円
始良市新ご当地グルメ開発事業		市の新しいご当地グルメを開発	455万円【新規】
観光地整備事業		観光施設の整備	5,977万円
六次産業促進事業		特産品の開発のため地元事業者などを支援し、既存の産物等の生産を活性化させ、ブランド化を図る	80万円【新規】
環境にやさしく、豊かな自然と共生・調和するまち	環境基本計画策定事業	環境基本計画の策定	1,020万円【新規】
	広葉樹の森再生事業	住吉池公園に「広葉樹の森」を整備	100万円【新規】
経営感覚を持った行財政運営のまち	市勢要覧策定事業	市勢要覧の策定	150万円
	収納対策事業	市税のコンビニ収納導入に向けた取り組み	90万円

## 各会計予算比較表

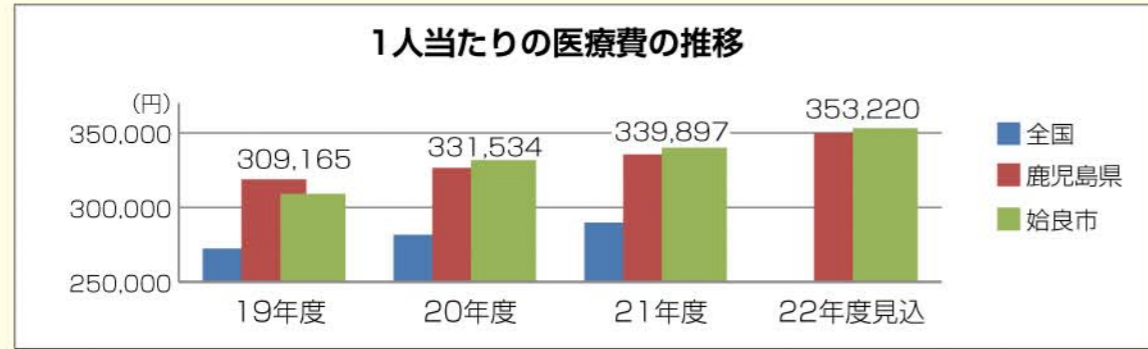
会計区分	平成24年度	平成23年度	前年度比(%)	
一般会計	262億1,700万円	268億 200万円	△2.2	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	83億6,800万円	82億6,000万円	1.3
	国民健康保険(施設勘定)	8,700万円	8,450万円	3.0
	後期高齢者医療	8億5,900万円	8億 500万円	6.7
	介護保険(保険事業勘定)	53億3,284万円	51億1,540万円	4.3
	介護保険(介護サービス事業勘定)	6,377万円	6,370万円	0.1
	簡易水道施設事業	1億4,135万円	1億4,546万円	△2.8
	農業集落排水事業	5,668万円	6,160万円	△8.0
	地域下水処理事業	2億1,847万円	2,574万円	748.8
	農林業労働者災害共済事業	203万円	239万円	△14.9
	土地区画整理事業	1億7,764万円	2億2,800万円	△22.1
	小計	153億 678万円	147億9,178万円	3.5
企業会計	水道事業	9億8,481万円	10億1,813万円	△3.3
	収益的支出	9億8,481万円	10億1,813万円	△3.3
	資本的支出	8億9,944万円	6億2,979万円	42.8
小計	18億8,425万円	16億4,791万円	14.3	
合計	434億 803万円	432億4,169万円	0.4	

※表中の予算額は千円単位で四捨五入しているため、小計及び合計が内訳の合計と一致しない場合があります。

## ●国保税引き上げの主な理由

### 医療費の増加

市の医療費は、年々増加しています。平成22年度は、平成21年度と比較して増加率は3.9%、金額にして約2億3千万円、加えて、後期高齢者医療制度等への支援金も約7千万円ずつ増加しています。



### 《なぜ医療費が高くなっているのか?》

市の医療費が増加している理由としては、入院にかかる医療費の割合が高く、特に平成22年度は入院の増加が目立ったということが要因の一つに挙げられます。そのほかにも加入者の平均年齢が高かったり（加入者全体の約53%が60歳以上）、医療費が高額である病気自体が多くなってきていることも要因です。

**病気の予防に努めましょう。病気の初期治療に努めましょう。**

## 国保税引き上げに伴い、住民説明会を開催します

次の日程で、国保税の改正についての説明会を開催します。

地区	月	日	曜日	時間	会場	会議室
始良	5	8	火	14:00 ~ 15:30	北山地区公民館 (生活改善センター)	集会室
				19:00 ~ 20:30	松原地区公民館	大会議室
	9	水	14:00 ~ 15:30	山田地区公民館	会議室	
			19:00 ~ 20:30	重富地区公民館	会議室	
	10	木	19:00 ~ 20:30	脇元地区公民館	大会議室	
	11	金	19:00 ~ 20:30	三叉コミュニティセンター	大会議室	
	14	月	19:00 ~ 20:30	帖佐地区公民館	講堂	
15	火	19:00 ~ 20:30	始良公民館	2階 会議室		
加治木	5	16	水	14:00 ~ 15:30	加治木総合支所 消防庁舎	2階 会議室
				19:00 ~ 20:30	加音ホール	第2・3会議室
蒲生	5	17	木	14:00 ~ 15:30	蒲生ふれあいセンター	集会室
				19:00 ~ 20:30	蒲生ふれあいセンター	集会室

医療費に関する問合せ先 保険年金課 国保医療係 TEL66-3111 (内線115)

## ●国保税率の改定内容

	内 訳	改定前	改定後
医療分	所得割	6.50%	8.40%
	資産割	25.00%	20.00%
	均等割	21,000円	22,000円
	平等割	21,000円	22,000円
後期高齢者支援金分	所得割	2.30%	2.50%
	資産割	10.00%	10.00%
	均等割	7,000円	8,000円
	平等割	8,000円	9,000円
介護納付金分	所得割	1.00%	1.20%
	資産割	5.00%	5.00%
	均等割	5,500円	5,500円
	平等割	4,000円	4,000円

病院で診療を受けるとき、多くの皆さんが保険証を提示し、医療費の3割を自己負担されますが、残りの7割については市の「国民健康保険事業」で賄われています。

この事業は、国や県からの補助金、社会保険等からの交付金や皆さんからの国保税等で運営しており、不足する財源は

原則、国保税で賄うことになっていきます。市では平成24年度より26年度にかけて、試算上、約7億円の不足が生じると見込まれています。

これに伴い国保税を引き上げることになりましので、市民の皆さんのご理解をよろしく願います。

**ご理解をお願いいたします**

**平成24年度からの国保税について**

## ●国保健康保険事業収支の試算 (平成24年度~26年度)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
歳入予算見込合計	84億3千万円	83億8千万円	85億8千万円	—
歳出予算見込合計	85億円	86億7千万円	89億1千万円	—
財源不足金額	△7千万円	△2億9千万円	△3億3千万円	△6億9千万円

不足分約7億円をすべて国保税で賄う場合、大幅な引き上げが必要になりますので、国保加入者の負担を軽減するため、**一般会計からの支援**を行います。

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
国民健康保険税	1億2千万円	1億2千万円	1億2千万円	3億6千万円
一般会計繰入金	1億1千万円	1億1千万円	1億1千万円	3億3千万円
財源必要額の合計	2億3千万円	2億3千万円	2億3千万円	6億9千万円

国保税に関する問合せ先 税務課 市民税係 TEL66-3111 (内線138・139)

# 高齢者肺炎球菌ワクチン 接種費用助成について

市では、5月1日から高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用について一部助成を行います。

## 高齢者肺炎球菌ワクチンとは

肺炎は、現在日本人の死因の第4位で、肺炎による死亡者のうち、9割以上を高齢者が占めています。

「高齢者肺炎球菌ワクチン」は、その高齢者の肺炎の原因となる病原体の中で最も頻度の高い「高齢者肺炎球菌」による肺炎を予防するワクチンです。高齢者肺炎球菌には80種類以上の型がありますが、このうち23種類の型に効果がありません。そのため、肺炎の発症を完全に予防できるという訳ではありません。しかし、高齢者肺炎球菌による肺炎の約8割に対応できるといわれています。

## 副反応について

インフルエンザワクチンと同様に安全性は高く、重篤な副反応は極めてまれです。よく見られる副反応には、注射部位のかゆみ、疼痛、発赤、腫脹、軽い発熱、関節痛、筋肉痛などがあります。

## 再接種について

この予防接種はインフルエンザのように毎年接種するものではありません。過去5年以内に高齢者肺炎球菌予防接種をしたことのあるかたは、注射部位の疼痛・硬結などの副反応が、初回接種よりも強く発現すると報告されています。過去に接種を受けたかたは、前回の接種から十分な間隔を確保し、かかりつけの医師または前回接種した医療機関に相談した上で判断をしてください。

平成24年4月1日現在

## ●市内委託医療機関

医療機関名	電話
朝日ヶ丘クリニック	66-1122
有村クリニック	65-3133
耳鼻咽喉科おおのクリニック	64-5533
尾田内科胃腸科	65-7511
川原泌尿器科クリニック	64-5181
河俣内科	67-8005
始良市立北山診療所	68-0282
希望ヶ丘病院	65-3207
錦江クリニック	67-7755
こまき内科循環器科クリニック	67-8899
青雲会病院	66-3080
たけうちクリニック	64-5550
中馬クリニック	67-8000
中西医院	65-1717
ながた脳神経外科	67-7500
野元内科医院	65-2015
久永医院	65-2507
山下わたる内科	67-0101
よしだ内科クリニック	65-1333
ろうけん始良(※)	65-8091

医療機関名	電話
大井病院	63-2291
おばた泌尿器ひふ科	62-7100
加治木温泉病院	62-0001
加治木中央クリニック	63-8800
川島クリニック	62-7200
川畑内科医院	63-1499
ザ王病院	62-4611
さんのう内科	63-3000
徳重クリニック	62-2672
西園耳鼻咽喉科クリニック	62-8787
浜崎クリニック	62-8588
松下亮治内科	62-0084
港町クリニック	63-9791
やまのクリニック	63-0033
伊地知医院	52-0027
原田内科	52-0023
吉留クリニック	52-1111
ろうけん大楠(※)	54-3333

※印のある医療機関は入所者のみの接種となります。

## ●助成回数

1回

## ●接種を希望される場合について

### ○市内委託医療機関で接種

医療機関に事前に連絡の上、接種当日は身分証明書（保険証等）、接種料金をお持ちください。予診票は各医療機関に準備していますので、医療機関で記入してください。

### ○市外の医療機関で接種

予診票を発行しますので身分証明書（保険証等）をお持ちの上、健康増進課または各総合支所健康増進係窓口までお越しください。

※代理人が申請する場合は、接種希望者の身分証明書（コピー可）及び代理人の身分証明書が必要です。

※予診票の交付申請をせず接種された場合には、助成できない場合があります。

## ●接種を受ける際の注意

体調の良いときに受けることが原則です。体調不良等で接種ができなかった場合、診察料（自己負担）が発生する場合があります。

【問合先】健康増進課保険予防係 TEL66-3111（内線148）

## ●助成対象者

市内在住の接種当日70歳以上のかた

※ただし次のかたは対象外となります。

- ・過去に高齢者肺炎球菌予防接種を受けて、5年を経過していないかた
- ・脾臓を摘出しているかたで、健康保険等の適用があるかた

## ●助成実施期間

5月1日（火）～平成25年3月31日

※平成24年4月30日以前の接種分について、払い戻しは行いません。

## ●接種料金

- 市内委託医療機関  
6,500円（助成額3,000円、自己負担3,500円）
- 市外の医療機関  
医療機関が定める料金（うち助成額3,000円※）  
※医療機関へ接種料金を全額お支払いいただき、後日、本人から市への申請により助成（3,000円）を行います。



## 南日本新聞等への投稿150回

●3月13日 市役所本庁

南日本新聞等への投稿を続けてこられた中島徳雄さん（蒲生町上久徳）が、掲載された回数が150回を超えたことを記念して市長に報告に来られました。また、中島さんから「市のために役立ててほしい」と寄付をいただきました。



## 霧島錦江湾国立公園 オープニングセレモニー

●3月17日 重富海水浴場

新たに指定された霧島錦江湾国立公園の誕生を祝い式典が開催されました。式典の最後にモニュメントの序幕を行いました。



## 共生・協働のまちづくりを考える

●2月25日 始良公民館

まちづくりフォーラムが開催され、蒲生の掛橋坂の歴史やまちづくりリーダー養成塾生によるまちづくりの提案などが発表されました。また、「農村の幸せ、都会の幸せ」と題して、徳野貞雄氏（熊本大学文学部総合人間学地域社会学教授）による基調講演が行われました。



●3月1日 漆小学校  
「認知症サポーター養成講座」が開催されました。昨年、高齢者体験でお年寄りの身体の変化を学んだ経験を基に、今回は、介護施設の職員やお年寄りとの交流しながら、話すテンポや声の大きさなど、お年寄りへの接し方を学びました。

児童らが高齢者と一緒に学ぶ



## 太陽光発電システムを寄贈

●3月7日 加治木中学校

中山昭氏（山口県下関市、長府工業(株)会長）から「ふるさと加治木に何か恩返しをしたい」と太陽光発電設備一式が寄贈されました。中山氏は、加治木中学校で行われた寄贈式の講話の中で「生徒の中から技術者や科学者が誕生してもらえたらありがたい」と話されました。



●2月23日 市役所本庁  
（社）鹿児島県LPGガス協会から、LPGガスの普及・啓発のため、また、ガスコンロ等への安全装置の設置促進を目的として、ガステーブルや炊飯釜、調理説明用パネルが寄贈され、錦江小学校に設置されました。当協会からは、帖佐小学校及び竜門小学校、脇元地区公民館、蒲生公民館にも同様の物品が寄贈されています。

## ガステーブル等を寄贈



## 錦原跨線橋が開通

●3月8日 東餅田

都市計画道路錦原線とJR日豊本線を立体交差する錦原跨線橋が開通しました。これは、平成13年度から事業着手されたもので、跨線橋部分の総延長は145m、幅員は12mとなっています。

## 「あいらびゅー号」運行一周年記念式典

●3月11日 蒲生観光交流センター

鹿児島中央駅を始発に市内の観光拠点を巡る市内周遊観光バス「あいらびゅー号」の運行開始1周年を記念してセレモニーが行われました。当日は、五つ太鼓やバイオリンの演奏などで乗客の皆さんを歓迎しました。



## 韓国プロ野球「斗山ベアーズ」が市内でキャンプ

●2月23日～3月23日 総合運動公園野球場

韓国ソウルに本拠地を置く斗山ベアーズが、他球団とのトレーニングマッチなどを行いました。また、3月4日には、練習試合を観戦に来た「重富少年野球クラブ」を対象に日置市出身の元プロ野球選手の小牧雄一氏（現在ベアーズブルペンコーチ）と数名の選手による野球教室が行われました。



## 第35回こども絵画コンクール 銀賞受賞

●2月23日 市役所本庁

住友生命主催第35回こども絵画コンクールで銀賞を受賞した田中龍一さん（重富小5年）が、市長に報告に訪れました。199,644点の応募作品の中から、特別賞・金賞・銀賞に選ばれた108点の作品は、フランス国立ルーブル美術館（パリ）に3月9日から1カ月間展示され、田中さんの作品「オオカブトを見つけたよ」も展示されます。





# トライ・トライ・トライ!

健康の第一歩は体づくりから

体力は、人間のあらゆる活動の源であり、健康な生活を送り、物事に取り組む意欲や気力といった精神面の充実にも深く関わり、健全な発達や成長を支え、充実した生活を送る上で大変重要なものです。子どもの時期に活発な身体活動を行うことは、成長や発達に必要な体力を高めることにもなる。運動やスポーツに親しみ、身体的能力の基礎を養い、病気から身体を守る体力を強化し、より健康な状態をつくっていくことに繋がります。

## \*意欲や気力の充実にも関わる体力

子どもの体力低下の原因は、利便化が進む日常生活の中で身体を動かす機会や、外遊びができる身近な場所が減少したため、室内遊びの時間が増加していることが考えられます。

## \*室内遊びの増加が体力低下の原因

子どもの体力や運動能力は、昭和60年ごろから現在まで低下傾向にあります。現在の子どもたちとその親世代が子どものころとを比較すると、体力や運動能力のほとんどが下回っているそうです。しかし、身長や体重などの体格は、親の世代を上回っているように、体格が向上しているにも関わらず運動能力が低下しているという状況になっています。

子どもたちの体力低下については、将来的に生活習慣病の増加やストレスに対する抵抗力の低下など、社会全体の活力が失われるのではと心配されています。

## 子どもの時期の運動の重要性

体力がつくと運動能力の向上はもちろん、精神面が充実し物事に取り組む意欲や気力が湧いてきます。子どもの時期に活発に身体活動を行うことが将来心身ともに成長するきっかけに繋がります。

初心者歓迎・体験参加随時受付

体験参加は直接各会場にお越しください

### 【Jr.卓球】

卓球を通じて楽しく体力づくりしませんか。基礎から教えます。

- ・日 程=土曜日 午前9時~11時
- ・会 場=松原地区公民館
- ・対象者=小・中学生 ・参加料=年会費のみ



### 【Jr.新体操】

柔軟性の向上やリズム感を養います。

- ・日 程=水曜日 午後5時30分~6時20分
- ・会 場=始良総合運動公園体育館
- ・対象者=幼児~小学2年生 ・参加料=2,100円/月



### 【Jr.ソフトボール】

基礎から練習し、大会にも参加します。楽しく体力づくりしよう。

- ・日 程=土曜日 午後1時~5時
- 日曜日 午前9時~午後5時
- ・会 場=三又グラウンド(三船保育園隣)
- ・対象者=小学生 ・部費=2,000円/月



### 【トランポリン】

空中でのバランス感覚が養え、楽しく体力づくりできます。

- ・日 程=水曜日 午後5時30分~7時
- ・会 場=総合運動公園体育館
- ・対象者=小学生 ・参加料=2,100円/月



活動に参加するには始良スポーツクラブ年会費が必要です。

年会費の案内	区分	年会費
	高校生以下、障がい者のかた	2,000円
	65歳以上のかた	4,000円
	上記以外のかた	6,000円

※年会費には傷害保険料が含まれます。  
※年会費の有効期限は平成25年3月31日までです。

【問合せ】NPO法人 始良スポーツクラブ  
TEL52-1277(蒲生連絡所)  
<http://www4.ocn.ne.jp/~asc/>

### 【バスケットボール】

専門の指導者が基礎から指導します。中学生はクラブ大会にも参加します。小・中学生のメンバーが楽しく活動中です。

- ・日 程=火・木曜 午後5時30分~8時
- 土曜日 午後1時~3時
- 日曜日 午前11時~午後1時
- ・会 場=始良体育センター
- ・対象者=小・中学生 ・部費=中学生は1,000円/月



# 図書館からこんにちは!

本を読むってすばらしい



## 今月おすすめの本

4月は子ども読書の日(4月23日)や世界本の日(4月23日)など、本に関する日が盛りだくさんです。今回は利用者の皆さんからいただいた本のご感想をご紹介します。



「利他 人は人のために生きる」  
著者：稲盛和夫・瀬戸内寂聴(小学館)



「利他」は仏教では人を助けたり人を思いやりする心。東日本大震災で暗いニュースの多い中、幸福だと感じる心の在り方などわかりやすく書いてあります。ぜひ読んでください。笑顔で前向きに生きていくヒントが見つかるかもしれません。



「病と老いの物語」  
著者：福永秀敏(南方新社)

南九州病院の院長先生で難病の研究をされながら患者さんへの心くばりが伝わる本でした。どんな境遇でもただ生きるだけではなく、命を大切に生きる事が大事だとおもいました。



「ドラゴン学総覧」  
編集：ドゥガルド A. スティール、S.A.S.D(今人舎)

まるで本当にドラゴンがいるようにドラゴンの事が詳しくかかれていて、最初から最後まで楽しめる本でした。

## 中央図書館から

## 新着図書を紹介

### ◎一般書

- ・クロス・ファイヤー/柴田よしき
- ・恋物語/西尾維新
- ・失われた二〇世紀 上・下/トニー・ジャット
- ・かわいい御朱印めぐり/三須亜希子
- ・できることをしよう。/糸井重里

- ・歪笑小説/東野圭吾
- ・あんぼん/佐野真一
- ・聞く力/阿川佐和子
- ・柴犬警察犬二葉/久戸瀬邦子

### ◎児童書

- ・ようちえんにいくなだもん/佐古百美
- ・ちっちゃなミッケ!/ジーン マルゾーロ
- ・囚われちゃったお姫さま/パトリシア C. リーデ

- ・おかめ列車/いぬんこ
- ・たったひとつのねがいごと/バーバラ マクリントック
- ・源平争乱群雄ビジュアル百科/二木謙一

## 5月のおはなし会日程

期 日	館 名	場 所	時 間
5日	土	中央図書館	おはなしコーナー 午後3時~
11日	金	中央図書館	研 修 室 午前11時~
12日	土	加治木図書館	おはなしコーナー 午前10時30分~
19日	土	中央図書館	おはなしコーナー 午後3時~

絵本の読み聞かせなどを行っています。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

## 中央図書館では、映画会を行っています。

- 水曜名画座 毎週水曜日 午後2時~
- 毎週土曜日 再上映 午前10時~
- 親子映画会 毎週土曜日 午後2時~
- 毎週日曜日 午前11時~、午後2時~

### 5月の映画会スケジュール

【水曜名画座】2日(水)・5日(土)「米百俵 小林虎三郎の天命」/9日(水)・12日(土)「河は呼んでる」/16日(水)・19日(土)「プラス!」/23日(水)・26日(土)「ウィニング・パス」30日(水)・6月2日(土)「風の丘を越えて-西便制-」  
【親子映画会】5日(土)「スプーンおばさん」/6日(日)「トムとジェリー」/12日(土)「ウルトラセブン」/13日(日)「ムーミン谷の彗星」/19日(土)「アニメ世界名作劇場」/20日(日)「グリム名作童話集」/26日(土)「サンリオキャラクターアニメ」/27日(日)「手塚治虫アニメワールド 緑の猫」

## 5月の休館日

- 中央図書館……………3日(木)憲法記念日、4日(金)みどりの日、7日(月)、14日(月)、21日(月)、24日(木)資料整理休館日、28日(月)
- 加治木図書館……………3日(木)憲法記念日、4日(金)みどりの日、5日(土)こどもの日、7日(月)、14日(月)、21日(月)、24日(木)資料整理休館日、28日(月)
- 蒲生公民館図書室……………3日(木)憲法記念日、4日(金)みどりの日、5日(土)こどもの日、7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

【問合せ】 中央図書館 TEL 64-5600 加治木図書館 TEL 62-2605 蒲生公民館図書室 TEL 52-1771

# わかりやすい健康講座

Health  
lecture

## 心のサイン 気づいていますか?

身体健康には気を配っていても、心の健康状態の変化には気づきにくいものです。環境の変化や日頃の生活の中で、知らないうちに無理をしたり、ストレスを抱えたりして、心が疲れていませんか? ストレスが引き起こす病気はさまざまですが、中でも、誰でもかかる可能性のある身近な病気が「うつ病」です。

### 気力や頑張りで克服するのは難しい病気

うつ病は、脳内の神経伝達物質のバランスが崩れ、心と身体のエネルギーが低下してしまう病気です。誰にでも辛いことがあって落ち込んだり、憂鬱な気分になったりすることはあります。しかし、眠れない、気分が落ち込むなどの状態が長く続き、日常生活に支障をきたすときは、うつ病の可能性がります。「気分の問題だ」と誤解されがちですが、うつ病を気力や頑張りで克服するのは困難です。

#### 自分の体調で、こんなことはありませんか?

- 疲れているのに2週間以上眠れない日が続いている  
(寝つきが悪い、朝早く目が覚めてしまう、ぐっすり寝たという感じがしない)
- 食欲がなく体重が減っている
- だるくて意欲がわからない

#### 職場で働いているかたで、こんなことはありませんか?

- 集中力がなくなり、仕事の能率が落ちた
- 表情が暗く、ぼーっとするようになった

#### 家族に、こんな変化はありませんか?

- 「だるい」と言うことが増え、食欲がなくなった
- 眠れないようで、夜中にたびたび目をさます
- 新聞やテレビに関心がなくなった



### 自分や身近な人の様子が「いつもと違うな」と感じたら

うつ病は、早期に発見して治療をすることで快復する病気です。上記のような症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。また、うつ病は自分では気づきにくいので、周囲の人がいつもと違う変化に気づくことが大切です。気になる様子がみられたら、「最近、よく眠れている?」と声をかけてください。そして、話をゆっくりと聴き、必要があれば医療機関への相談や受診を勧めましょう。

【問合先】健康増進課 健康増進係 TEL66-3111 (内線143)  
加治木市民生活課 健康増進係 TEL62-2111 (内線501)  
蒲生市民生活課 健康増進係 TEL52-1211 (内線255)



## ちよこつとチャレンジ!

# 歴史民俗資料館 講座のご案内

### ふるさと歴史講座(全10回・定員70人)

- (1) 開講日 5~2月の第3土曜日
- (2) 開講時間 午後3時~4時30分(90分)
- (3) 場 所 中央図書館 2階 視聴覚室  
始良市西餅田489-3 TEL64-5600  
※10月歴史館講演会は始良公民館大会議室
- (4) 受講料 2,500円  
※第1回の受付時に納入していただきます。  
第7回のバスツアーには別途参加費(バス代・保険料)が必要です。

回数/開講日	演題 / 講師	分野
① 5月19日	自然環境と人類の歴史 歴民館学芸員 深野 信之	考古
② 6月16日	加治木銭 -400年前に造られた私鑄銭- 始良市教育委員会 関 一之	考古 歴史
③ 7月21日	御家騒動の魅力 鹿児島大学 佐藤 宏之	歴史
④ 8月18日	豊臣秀吉の薩摩侵攻の足跡 市文化財保護委員会 新東 晃一	歴史
⑤ 9月15日	薩摩藩の人口爆発期の村と百姓 歴民館長 尾口 義男	歴史
⑥ 10月20日	歴民館講演会 薩摩藩英国留学生と明治維新 鹿児島純心女子大学 犬塚 孝明	歴史
⑦ 11月17日	史跡めぐり[バスツアー] 歴民館職員	
⑧ 12月15日	城下土坂本親子の西南戦争 志學館大学 塩満 郁夫	歴史
⑨ 1月19日	霧島錦江湾国立公園について 環境省自然保護官 宮内 拓郎	自然
⑩ 2月16日	始良市の古石塔 歴民館学芸員 下鶴 弘	歴史

### 古典講読会(全10回・定員10人)

古典講読会は、一つの古典を講座生で分担して協力しながら読んでいく講座です。

- (1) 古典名 『薩藩奇譚日記集』  
江戸時代初~前期に活躍した島津義弘・家久公をはじめ薩摩藩主や家臣たちのさまざまな逸話が収められています。
- (2) 開講日 5~2月の第2水曜日
- (3) 開講時間 午前9時~11時(120分)
- (4) 場 所 歴史民俗資料館研修室
- (5) 受講料 2,500円[資料代]

### 古文書基礎講座(全10回・定員10人)

古文書にふれてみたいという初心者のかた限定の講座です。郷土の古文書を中心素材に、江戸時代の始良地方や薩摩藩の歴史を調べる基礎となる古文書の初級レベルの読みができるように勉強します。

- (1) 教材 歴史民俗資料館・加治木郷土館の近世文書
- (2) 開講日 6月~2月の土曜日  
[前半]6/23、7/7、7/21、8/4、8/18  
[後半]9/15、10/20、12/15、1/19、2/16
- (3) 開講時間 午前9時~11時(120分)
- (4) 場 所 歴史民俗資料館研修室
- (5) 受講料 2,500円[資料代]

### 受講申し込みの方法

受講を希望する講座名と氏名・住所・電話番号・年齢をはがきかFAXに記入し、4月18日(水)~27日(金)にお申込みください。(注)電話での申込は不可。  
なお、受講希望者が多く定員を超える場合は、抽選とさせていただきます。受講決定のかたには、後日をはがきでご連絡いたします。

【申込・問合先】

歴史民俗資料館  
〒899-5421 始良市東餅田498  
TEL 65-1553 FAX 66-5820



## 歩き・み・ふれる歴史の道

蒲生町西浦地区に残る掛橋坂(かけはしざか)をご案内します。途中、道筋の文化財を訪ねながら、江戸~明治時代の交通について紹介します。ぜひご参加ください。

- (1) 日 時 5月12日(土)午前9時30分~正午【小雨決行】
- (2) 内 容 掛橋坂(石畳道)と西浦地区の史跡めぐり(約6km)
- (3) 集合場所 西浦小学校 正門前(蒲生町西浦815)※駐車場有
- (4) 参加料 200円(資料代・保険料)
- (5) 申込方法 4月18日(水)~5月10日(木)に電話または、FAXでお申込みください。

【表面・あて先】

〒899-5421  
始良市東餅田498

始良市歴史民俗資料館  
行

【裏面】

〇〇講座の受講を  
希望します。

氏名 〇〇〇〇  
住所 〇〇〇〇  
電話番号 〇〇〇〇  
年齢 〇〇

(はがき記入例)



住まいから始める、安全・安心な地域づくり。



【問合せ先】 消防本部 TEL63-3287

### 住宅火災から大切な命を守るために

住宅用火災警報器の設置が義務化され、皆さんのご家庭にも寝室や階段、廊下など複数の火災警報器が取り付けられていると思います。火災発生時などのいざという時、ご家族の大切な命を守るためには、火災警報器を設置するだけでなく、定期的な点検や火災警報器が鳴った時の心構えが大切です。

#### Q. 設置後に気を付けることはありますか？

A. いざという時のために1カ月に1度の目安で鳴動テストをお勧めします。点検方法は、簡単に行えるので、説明書をよく読んで確認してください。

電池式タイプは電池の交換が必要です。音声やランプにより交換時期を知らせてくれる機能や警報音で知らせてくれる機能など機種ごとに違いがあるので説明書で確認しましょう。

また、火災警報器本体の有効期限もありますので確認しておきましょう。



#### Q. 火災警報器が鳴った場合どうすればよいですか？

【火災の時】

大きな声で火事であることを周囲に知らせ、安全な場所に避難しましょう。また、119番通報し、可能なら初期消火を試みてください。

【誤作動の時】

火災でないことを十分に確認してください。火災でないのに住宅用火災警報器が鳴る場合があります。その場合は、警報停止ボタンを押すか、ひき紐を引いて警報を止めてください。



調理時の煙や湯気



ホコリや小さな虫



くん煙式殺虫剤等

## 防犯ナビ

【問合せ先】 始良地区防犯協会事務局 TEL 62-6383

### 新入学児童の被害防止のために

#### ●子どもを地域ぐるみで守りましょう

県内でも子どもに対する声かけ事案やいたずらが発生しています。特に新入学した児童や生徒が、不慣れた通学路を登下校するこの時期、心配する保護者のかたもいらっしゃるのではないのでしょうか。

大切な子どもたちの安全は、地域ぐるみで守ることが必要です。暗くなるまで遊んでいる子どもを見つけたら、早く帰るように声を掛けたり、子どものそばで不自然な行動をする人を見かけたら「何かあったのですか」などと確かめるなど地域の大人が地域のことに関心を持つことが大切です。

#### ●保護者の皆さんへ

次の5つのことを子どもと約束し、子ども自身で身を守ることを大切に教えてください。

- ひとりでは遊ばない
- 知らない人にはついて行かない
- 誰かに連れて行かれそうになったら「助けて」と大きな声で助けを呼ぶ
- 遊びに行く時には、どこで誰と遊ぶか家の人に話してから出かける
- 友達が知らない人に連れて行かれそうになったら大きな声で助けを呼ぶ

#### ●子ども110番の家を確認しましょう。

子どもが知らない人に声をかけられたり、不審者に後をつけられるなど、身に危険を感じたときに駆け込めるのが「子ども110番の家」です。通学路周辺の民家や商店などが緊急避難先として、駆け込んできた子どもを保護し、警察や保護者へ連絡してくれます。通学路を子どもと一緒に歩き、子ども110番の家を確認しておきましょう。



## ～住宅エコポイントを悪用したリフォーム被害～

復興支援・住宅エコポイント制度が再開されました。



#### 対象期間

新築：平成23年10月21日～平成24年10月31日  
リフォーム：平成23年11月21日～平成24年10月31日

今回の制度では、耐震改修工事において「リフォーム用のエコポイント発行・交換申請書」の他に、「耐震改修ポイント発行証明書」「耐震改修証明書」を提出する必要がある。「耐震改修証明書」の発行資格者は、建築士事務所に所属する建築士か登録住宅性能評価期間に限られるので、注意が必要です。

#### ●ご注意ください

高齢者を狙って不必要な工事を契約させるなど、住宅リフォーム工事を巡る訪問販売トラブルが、再び増加傾向にあります。

契約をする際には、後悔しないように、契約をする必要があるのか良く考えて、契約内容を十分に理解した上で契約しましょう。少しでも不安や疑問があれば家族と話し合い、もう一度冷静になって判断しましょう。

困ったときは一人で悩まず、まず相談！

【問合せ先】 始良市消費生活センター TEL66-3111 (内線157)



## 男女共同参画の視点

シリーズ「わぶやき」  
「ランドセル、色は自分で選びたい」  
色の好みは、その人の大切な個性です！

### 地域における男女共同参画の推進

地域における男女共同参画推進の基盤づくり

地域の活動における男女共同参画の推進

男女共同参画の視点に立った地域おこし、まちづくり、観光、文化を通じた地域活性化等の推進

防災における男女共同参画の推進

男女共同参画の視点に立った環境問題への取組の推進

「地域」は、家族とともに人々にとって最も身近なコミュニティであり、そこでの男女共同参画の推進は、男女共同参画社会の実現にとっても大変重要です。

地域では、高齢化や過疎化の進行、人間関係の希薄化や単身世帯の増加等のさまざまな変化が生じ、男女が共に担わないと立ち行かない状況となっています。

あらゆる分野への男女双方の参画、また、生活に密着したまちづくりを進めていく上で、これまで参画の機会を提供されることの少なかった女性や障がい者、若者といった人々の意見を聞くことが不可欠となり、それらの人々の参画を図っていく必要があります。

2月25日、「共生」「協働」の目的で開催されたまちづくりフォーラムにおいても一体となった取り組みとして、男女共同参画に関するパネル展を行いました。



#### 女性相談

いろんな問題を抱えて、どうしたらいいかわからないとき、ひとりで悩まず、相談してみませんか？  
女性相談員と一緒に考え、あなた自身の力で問題解決へ向かうお手伝いをします。  
相談はどの場所でも構いません。費用は無料で、秘密は守られます。面接は、予約面接が優先となります。  
◎4月1日より相談日が変わりました。市役所本庁に相談専用電話が設置されました。

相談場所	相談日	相談時間(電話または面接)	電話番号
市役所本庁	月～金曜日	午前9時～午後4時 (祝日は休み)	66-3111、相談専用 66-3182
加治木総合支所	毎週火曜日		62-2111、相談専用 62-2230
蒲生公民館	毎週木曜日		蒲生公民館 52-1771

【問合せ先】 企画政策課 男女共同参画係 TEL66-3111 (内線241)

### 始良市副市長に 大橋近義氏が就任



大橋近義副市長

平成24年第1回市議会定例会で副市長選任の同意を得て、大橋近義氏が副市長に就任しました。

大橋副市長は、昭和40年3月、鹿児島県庁に入庁後、林務水産部水産技術開発センター整備室長、商工観光労働部次長、鹿児島県住宅供給公社理事長などを歴任しました。また、平成18年3月の退職後から昨年6月まで奄美空港ターミナルビル株式会社代表取締役社長に就任され、離島の振興・発展に努められました。

4月2日に開催された副市長就任式で「私は野球少年でした。野球は剛腕ピッチャーや強打者の存在だけでは、勝てません。チームが一丸となつてプレイすることが大切です。まちづくりも皆さんがそれぞれの立場でそれぞれの役割を果たすことが重要です。皆さんとともに我が郷土の発展のために尽くします」と話しました。

### 西慎一郎副市長が退任



西慎一郎氏

大橋副市長の任期は、平成24年4月1日から平成28年3月31日の4年間です。

西慎一郎副市長が平成24年3月31日付けで退任されました。西副市長は、平成22年7月1日に副市長に就任され、合併後間もない始良市の草創期の礎を築く重要な時期に市の発展のため尽力されました。

### 4月1日付 人事異動

部長級 ( ) は旧職名  
総務部 (始良総合支所) 部長 兼支所長  
屋所克郎 (農林水産部長)  
加治木総合支所支所長兼地域振興課長  
石原格司 (加治木総合支所支所長)

蒲生総合支所支所長兼地域振興課長  
池田健志 (蒲生総合支所支所長)  
工事監査部工事監査兼部長 池田満穂 (農林水産部次長 兼耕地課長)  
行政改革推進室室長 小野 実 (市民生活部次長 兼保険年金課長)  
市民生活部長 木上健二 (行政改革推進室長)

福祉部長 窪田広志 (福祉部次長兼社会福祉課長)  
建設部長 蔵町芳郎 (水道事業部長) 農林水産部長 安藤政司 (加治木総合支所次長兼地域振興課長)  
会計管理部会計管理者兼部長 兼会計課長 今村一正 (会計管理部会計管理者兼部長)

課長級  
総務部 小田原優 (健康増進課長) 税務課長 前田信秋 (生活環境課長) 工事監査部 工事監査課長

都市計画課長 有村正美 (税務課長)  
加治木建設課長兼加治木農林耕地課長 増田 明 (加治木農林耕地課長)  
農林水産部 耕地課長兼蒲生建設課長 平田 満 (始良農林水産課長)  
監査委員事務局 事務局局長 兼任選挙管理委員会事務局局長 福壽雄樹 (会計課長)

### お知らせ

#### 平成24年度国民健康保険 がんドックの受診者募集

実施医療機関 ①厚地記念クリニック P E T画像診断センター ②南風病院  
募集期間 5月1日 (火) ~ 31日 (木)  
対象者 市国民健康保険の被保険者  
申請時に必要なもの Ⅱ受診者の被保険者証、世帯主の印鑑  
医療機関に直接予約をされる費用助成はできませんので、受診希望のかたは必ず申請してください。  
助成金額 Ⅱ受診費用の2分の1 (上限5万円)  
定員 Ⅱ150人 (先着順)  
※検査結果の写しをいただきますので、ご了承の上、申請ください。  
※申請に際しては、受診者の身長・体重の数値が必要になりますので、事前に確認しておいてください。  
※申請は受診希望者本人とし、電話での申込みの受付はできません。  
※受診日は申請後、受診希望

日をもとに決定します。なお、今回がんドックを受診されるかたは、後日実施する特定健康診査を受診する必要があります。  
※がんドック・人間ドック・脳ドックの助成は、今年度いずれか1回となります。今年度人間ドック・脳ドックの助成を受けるかたはがんドック助成の対象となりません。  
申請及び問合先 Ⅱ 国保医療係 Tel 66-3111 (内線117)  
加治木市民生活課保険年金係 Tel 62-2111 (内線134)  
蒲生市民生活課保険年金係 Tel 52-1211 (内線253)

につき毎年1回限りです。すでにご受診済みの方、脳ドックの助成を受けたいかたまたは受診予定のかたは助成対象となりません。  
申請に必要なもの Ⅱ 印鑑、受診者の被保険者証  
医療機関に直接予約をされる費用助成はできませんので、受診希望のかたは必ず申請してください。  
申請時に身長・体重の数値が必要になります。  
助成金額 Ⅱ 受診費用額の2分の1 (上限5万円)  
定員 Ⅱ 20人 (先着順)  
※申請は受診希望者本人とし、電話での申込みの受付はできません。  
※受診日は申請後、受診希望日をもとに決定します。なお、今回がんドックを受診されるかたは、後日実施する長寿健診を受診する必要があります。  
申請及び問合先 Ⅱ 高齢者医療係 Tel 66-3111 (内線146)  
加治木市民生活課保険年金係 Tel 62-2111 (内線134)  
蒲生市民生活課保険年金係 Tel 52-1211 (内線253)

#### 平成24年度危険物取扱者試験(前期)

消防本部  
試験実施日 6月10日 (日)  
試験場所 始良市他、県内9市町村  
受付期間 4月16日 (月) ~ 27日 (金)  
※願書は、消防本部 (中央消防署及び各分遣所)、市役所本庁危機管理課、各総合支所地域振興課に準備しています。  
※受験準備講習会 (乙種第4類) は、霧島市で5月26日 (土)、27日 (日) に実施されます。  
問合先 Ⅱ 消防本部 Tel 63-3287

#### 「キッズダンスのレッスン」 キッズストリートダンス (ヒップホップ)教室

保健体育課  
日時 毎月第1、第3木曜日 午後5時30分~7時  
場所 陶夢ランド  
対象者 4歳~18歳のかた  
受講料 2,000円/月額  
講師 石橋千秋先生  
申込及び問合先 Ⅱ 陶夢ランド Tel 62-1000

#### 桜公園



表紙の写真

帖佐新正八幡神社の前方にある公園で、始良の街並みと錦江湾、桜島を見わたせるスポットです。  
桜の名所としても知られ、春には花見などで大勢の人で賑わいます。  
また、米山薬師からは尾根伝いになっており、絶好のハイキングコースです。

市の人口 (4月1日現在)  
◎人口 75,253人 (-417)  
男 35,132人 (-234)  
女 40,121人 (-183)  
◎世帯 33,655世帯 (-61)

**補助金の種類と額**

◆住宅等取得補助金

交付区分	限度額
新築または建売住宅の購入 (築後3年未満)	(1) 補助対象者が満50歳以下の場合：200万円 (2) 補助対象者が満51歳～満65歳未満の場合：100万円
中古住宅または建売住宅の購入 (築後3年以上)	(1) 補助対象者が満50歳以下の場合：100万円 (2) 補助対象者が満51歳～満65歳未満の場合：50万円

※交付金額は、土地の購入に係る取得経費及び住宅の新築または購入に係る取得経費の総額の2分の1で限度額の範囲内とします。

※補助金は、2回に分けて交付するものとし、当初申請で2分の1、5年後の最終申請で2分の1を交付決定し交付します。

◆住宅増改築補助金

交付区分	限度額
購入した中古住宅を1年以内に増改築	(1) 補助対象者が満50歳以下の場合：100万円 (2) 補助対象者が満51歳～満65歳未満の場合：50万円

※増改築に要した経費（50万円以上に限る）の2分の1で限度額の範囲内とします。

※補助対象期間中に1回限りの申請となり、1回で全額交付します。

◆子ども補助金

補助対象地区に、住宅を新築または購入したかたで、補助金交付申請日において、同じ世帯員として住民基本台帳等へ記録等されている当該補助金に係る補助対象地区内で小学生以下の者を扶養する場合：50万円

※補助対象期間中に1回限りの申請となり、1回で全額交付します。

**補助金の申請は、住宅取得日、増改築完成日から起算して1年以内の申請となっておりますのでご注意ください。**

問合先 企画政策課 地域政策係 TEL 66-3111 | 加治木地域振興課地域振興係 TEL 62-2111 | 蒲生地域振興課地域振興係 TEL 52-1211

**補助対象者**

次の条件をすべて満たすかた

- ①世帯責任者の転入日または再転入<sup>\*</sup>日が平成24年4月1日から平成27年3月31日までの期間内であること  
※再転入：以前市内に住所があったが、市外に2年以上転出後、再び転入すること
- ②補助対象地区に新築または中古住宅を購入し、当該住宅に居住した日が平成24年4月1日から平成27年3月31日までの期間内であること
- ③転入日において世帯責任者が65歳未満であること
- ④自治会に加入し、地域に協力する意思があること
- ⑤市区町村民税に滞納がないこと（過去3年度分）

**補助対象地区**

補助対象地区		住宅等取得補助金	住宅増改築補助金	子ども補助金
加治木地区	竜門小学校区	×	×	●
	永原小学校区	●	●	●
始良地区	三船小学校区	×	×	●
	山田小学校区	●	●	●
蒲生地区	北山小学校区	●	●	●
	漆小学校区	●	●	●
	西浦小学校区	●	●	●
	大山小学校区	●	●	●
	新留小学校区	●	●	●

※補助金の申請は、住宅取得日、増改築完成日から起算して1年以内の申請となっております。ご注意ください。

**市内の補助対象地区に  
新築または中古住宅を購入される  
転入者への助成が始まりました**

4月から新たに始まった始良市移住定住促進事業とは、市外に居住されているかたが、市内の補助対象地区に移住し、定住することを促進するために助成を行うもので、中山間地域の活性化と均衡ある発展を図り、豊かで活力に満ちた持続可能な地域づくりを推進することを目的としています。






# 5月の 休日在宅医等

※在宅医の診療時間は、午前9時から午後5時までです（眼科は、午前9時から午後1時まで）。  
※都合により在宅医が変更になる場合がありますので、医療機関にご連絡の上、受診してください。  
※在宅医の変更等については、始良市役所へお問い合わせください。  
◎問合先 始良市役所 TEL 66-3111

月日	曜日	市町名	医療機関・薬局名	診療科目	電話
5月 3日	木	霧島市(国分)	うえぞの内科クリニック	内科	48-6550
		霧島市(隼人)	はやと整形外科	整形外科	43-6111
		始良市(加治木)	大井病院	内科外科	63-2291
		始良市(始良)	希望ヶ丘病院	内科	65-3207
		湧水町	林内科医院	内科小児科	75-2047
		始良市(始良)	田中眼科医院	眼科	65-3986
		始良市(加治木)	なかむら小児科	小児科	64-3711
5月 4日	金	始良市(加治木)	センサー薬局	—	64-3222
		始良市(始良)	ピッコロ調剤薬局	—	66-9510
		霧島市(国分)	原口産婦人科	産婦人科	45-0052
		霧島市(隼人)	吉玉リウマチ・内科クリニック	リウマチ科内科	42-2755
		始良市(加治木)	加治木温泉病院	内科	62-0001
		始良市(始良)	青雲会病院	内科外科	66-3080
		霧島市(横川)	伊東内科クリニック	内消呼吸器科	72-9088
5月 5日	土	霧島市(国分)	渡辺眼科クリニック	眼科	45-6888
		霧島市(国分)	いかりこどもクリニック	小児科	48-5858
		始良市(始良)	さわやか薬局	—	66-9922
		霧島市(国分)	清水内科	内科神経内科	47-7173
		霧島市(隼人)	浜崎病院	外科	42-0349
		始良市(加治木)	ザ王病院	内科	62-4611
		始良市(始良)	尾田内科胃腸科	内胃腸科	65-7511
5月 6日	日	湧水町	田代医院	内科循環器科	74-2075
		霧島市(国分)	いぢち眼科	眼科	47-3618
		始良市(始良)	こどもクリニック山崎	小児科	65-1350
		始良市(始良)	ピッコロ調剤薬局	—	66-9510
		始良市(始良)	帖佐調剤薬局	—	65-8024
		霧島市(国分)	浜田医院	皮膚科	45-0506
		霧島市(霧島)	霧島杉安病院	内科	57-1221
5月 13日	日	始良市(加治木)	川島クリニック	外科内科	62-7200
		始良市(始良)	青雲会病院	内科外科	66-3080
		霧島市(牧園)	大庭医院	内科小児科	76-1984
		霧島市(隼人)	隼人福島眼科	眼科	64-2940
		霧島市(国分)	こうの子どもクリニック	小児科	47-1211
		始良市(加治木)	タバタ薬局加治木店	—	63-8585
		始良市(始良)	さわやか薬局	—	66-9922
5月 20日	日	霧島市(国分)	国分中央病院	内科	45-3085
		霧島市(隼人)	鶴丸医院	耳鼻咽喉科	42-0439
		霧島市(溝辺)	徳永医院	内皮膚小児科	58-2302
		始良市(始良)	川原泌尿器科クリニック	泌尿器科	64-5181
		湧水町	吉松温泉医院	内科	75-3311
		始良市(加治木)	西眼科医院	眼科	62-2526
		霧島市(隼人)	かわの小児科	小児科	42-8866
5月 27日	日	始良市(始良)	ドレミ薬局	—	64-5385
		始良市(加治木)	かじき薬局	—	62-3492
		霧島市(国分)	清水整形外科医院	整形外科	47-3939
		霧島市(隼人)	永田医院	内科	42-3402
		始良市(加治木)	四本信一皮膚科	皮膚科	63-9912
		始良市(始良)	おおのクリニック	耳鼻咽喉科	64-5533
		霧島市(横川)	林内科	内科小児科	72-1818
5月 27日	日	霧島市(隼人)	椎原眼科医院	眼科	43-1050
		始良市(加治木)	すこやかクリニック	小児科	62-0308
		始良市(加治木)	ふれんど薬局	—	63-6161
		始良市(始良)	たき調剤薬局	—	64-5112
		始良市(加治木)	新生薬局	—	63-0115
		霧島市(国分)	国分生協病院	内科	45-4806
		霧島市(隼人)	福山外科医院	外科	42-2363
5月 27日	日	始良市(加治木)	やまのクリニック	内消化神経内科	63-0033
		始良市(始良)	竹内レディースクリニック	産婦人科	65-2296
		霧島市(牧園)	霧島桜ヶ丘病院	内科神経精神科	78-3135
		始良市(始良)	青雲会病院眼科	眼科	66-3080
		霧島市(国分)	ふたばクリニック小児科皮膚科	小児科	57-5555
		始良市(始良)	ヘルシー薬局始良店	—	67-6868

歯科救急診療(日曜、祝日) / 始良郡歯科医師会館口腔保健センター(霧島市溝辺町・空港近く)  
TEL 58-4388 午前9時~午後3時

**こどもの救急電話相談(夜間) 相談時間/毎日・夜間 午後7時~11時**  
夜間におけるお子さんの急な発熱、おう吐、下痢、腹痛などで分からないことがある場合は、経験豊富な看護師が応急処置や医療機関の受診の必要性などのアドバイスをいたします。  
TEL #8000 (県内統一)  
※ただし、ダイヤル電話、光電話及びIP電話からは 099-254-1185



## \*始良市イメージキャラクターの愛称募集\*



市の魅力を県内外にPRし、イメージアップと観光PRを推進していくためのキャラクターの愛称を募集します。  
イメージキャラクターは、蒲生の大クスをベースに、龍門滝や、やまざくらやつつじの飾りを付けたデザインです。

- ・**応募期限**= 5月18日(金) 午後5時 必着
- ・**応募資格**= 市内在住のかた  
※1人1点の応募に限ります。
- ・**応募方法**= 応募フォームを次のいずれかの方法で提出してください。
  - ①持参
  - ②郵送(宛名に、イメージキャラクター愛称募集係と明記してください)  
※はがき可。ただし、裏面に応募フォームの全ての項目の記載があるもの
  - ③電子メール  
※件名を「イメージキャラクター愛称募集」と明記してください(ファイルは、応募フォーム形式としてください)。  
※ファックスは不可とします。  
※応募フォームと受付募集要項は、市ホームページからダウンロードするか、商工観光課でお受け取りください。
- ・**選考方法及び発表**= 選定委員会において1点選考し、当選者には直接通知します。
- ・**賞**= 採用名称1点 特産品(5,000円相当)を進呈します。  
※採用名称の応募者が多数の場合は、抽選により1人選定します。
- ・**注意事項**= 詳細は、「愛称募集要領」をご確認ください。

**応募及び問合先**  
〒899-5492 始良市宮島町25  
始良市役所商工観光課  
イメージキャラクター愛称募集係  
TEL 66-3111 (内線283)  
メール: shokan@city.aira.lg.jp

